

オペレーション・サイバー・ガーディアン



オンライン上の児童性的搾取事犯の集中取締りに係る 国際協同オペレーション

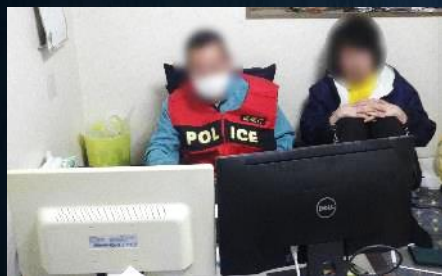
～児童ポルノ事犯における日本初の国際協同オペレーション～

シンガポール警察から、オンライン上の児童ポルノ等性的搾取事犯に係る国際協同オペレーション『オペレーション・サイバー・ガーディアン』への参加を呼び掛けられ、同オペレーション参加国と相互に連携し、集中的に取締りを実施したものの。

オペレーション結果

- ・期間: 2025年2月24日(月)～3月28日(金)
- ・参加国: 日本・シンガポール・タイ・韓国・香港・マレーシア(6つの国・地域)
- ・捜査対象: オンライン上の児童性的搾取事犯の被疑者544人
(最年少13歳・最年長68歳、男性525人・女性19人)
- ・捜索差押箇所: 269箇所
- ・押収電子機器: パソコン84台、携帯電話等279台、タブレット32台、
外部記録媒体150個、ルーター9台

6つの国・地域の捜査状況



日本



シンガポール



タイ



日本



シンガポール



韓国

日本独自の取組

本オペレーション期間を「**児童ポルノ撲滅に関する国際協力強化期間**」と名付け、他国からのCSAM (Child Sexual Abuse Material) に係る情報提供等に基づく捜査のほか、都道府県警察においてオンライン上の児童の性的搾取事犯の積極的な取締りを推進する独自施策を実施。

児童ポルノ撲滅に関する 国際協力強化期間結果(国内)

検挙人員

111人
最年少14歳・最年長68歳
男性105人・女性6人

検挙罪名

児童ポルノ公然陳列・製造・所持・提供、
買春、不同意性交等、脅迫、恐喝等

職業例

高校教員・予備校講師・会社員・
パート・中学生・高校生

捜索差押箇所・押収電子機器

123箇所
パソコン40台、携帯電話等154台、
タブレット29台、外部記録媒体63個

主な検挙事例

- ・児童ポルノ愛好者である男性高校教員
(30歳代)による児童ポルノ公然陳列事件
- ・児童ポルノ愛好者である会社員の男
(60歳代)による児童ポルノ公然陳列事件
- ・介護施設パート職員である外国籍の男
(30歳代)による児童ポルノ公然陳列事件



- ・SNSのグループチャットで児童ポルノ動画を投稿して共有した30歳代から40歳代の男らによる不同意性交等、児童ポルノ大量所持事件
- ・高校生によるわいせつ画像脅迫・恐喝事件
- ・フリーマーケットアプリやオークションサイトを利用した児童ポルノ販売事件

今後の取組

今後とも、国際連携を更に強化し、児童の性的搾取事犯に対して効果的な取締りを推進する。

